

令和2年度事業報告書

社会福祉法人 交楽会
法人本部

令和2年度 事業報告

交楽会本部

新型コロナウイルス感染症の流行により、その対策や規制に追われた1年だったが、これまで利用者、職員に感染者は出ていない。引き続き情報共有に努め、衛生管理の徹底と感染予防に努めていく。また、法人創立30周年の年であったが、記念行事等は中止し記念誌の発行のみとした。「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の福祉施設職員に対する慰労金(5万円)の支給事業」については、職員からの委任状に基づき法人一括で代理申請し、元職員を含め該当職員254人に支給している。

今期も職員の確保に努め、学校訪問の実施やハローワーク等の求人も積極的に活用したが、新卒求人への応募は2名(採用1名)だけであった。年度途中の採用者もあったが人材不足の状態は解消できていない。

秋田県の「介護ロボット等導入推進支援事業費補助金」を利用し、勤怠管理から給与支給まで一元管理できるツール(タイムカード及びソフト等)を導入し、業務の効率化を図っている。

① 評議員会・理事会の開催

今年度は評議員会を3回、理事会を5回開催している。事業報告・決算、事業計画・予算の他、規則の改正や森幸園の個室化改修工事等が審議承認された。開催日時、議案については別表のとおりである。

② 役員研修及び職員研修等

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、研修会の中止が相次ぎ、出席できた研修は、2月9日の秋田県経営者協議会県北会の総会及び研修会(北秋田市)だけだった。本部主催の研修会も、事務職員研修、人事考課評定者研修は中止し、新任職員研修を3月24日(水)に外部講師を依頼せず職員だけ(参加者8名)で実施した。

③ 監事監査及び外部監査の実施

元年度運営状況等について、5月25日(月)本部、26日(火)もりよし荘・森泉荘、29日(金)森幸園・もりの郷の監事監査を実施した。

外部監査は北林会計事務所が9月7日(月)もりの郷、8日(火)もりよし荘、9日(水)森幸園、本部について実施している。

北秋田市による、法人の指導監査が2月25日(木)にあったが、改善を求められる事項や指摘事項は無かった。

④ 人事異動、採用、退職

異動…2年度は、4月1日付で本部に1名、もりよし荘に1名、森幸園に1名、森泉荘に1名の4名の人事異動を実施している。

採用…4月1日付けで新卒者3名と既卒者1名を採用。また有資格者を年度中に1名採用している。

退職…年度末での定年及び任期満了での退職者が4名。年度中には正職員5名(依頼4名、死亡1名)が退職している。

今後の課題

- ・ 効率的な運営と安定経営～財務規律の強化、地域における公益的な取り組みの検討実施。
- ・ 感染症予防対策～感染症対策の徹底、発生時の対応、援助体制の確立。
- ・ 人材確保及び人材育成～人材確保に向けた広報活動。人件費適正化の検討及び材育成。

○理事会開催状況

	日 時	出 席 状 況
第 1 回	6 月 11 日(木) 13:55	理事 6 名出席、監事 2 名出席
第 2 回	9 月 2 日(水) 10:25	理事 6 名出席、監事 2 名出席
第 3 回	10 月 12 日(月) 10:00	理事 6 名出席、監事 2 名出席
第 4 回	12 月 15 日(火) 13:55	理事 6 名出席、監事 2 名出席
第 5 回	3 月 18 日(木) 13:50	理事 4 名出席、欠席理事 2 名、監事 2 名出席

○評議員会開催状況

	日 時	出 席 状 況
第 1 回	6 月 26 日(金) 14:00	評議員 7 名出席、監事 2 名出席
第 2 回	12 月 23 日(水) 13:55	評議員 7 名出席、監事 2 名出席
第 3 回	3 月 26 日(金) 13:55	評議員 7 名出席、監事 2 名出席

○合同会議

回数	月 日	回数	月 日	回数	月 日
第 1 回	5 月 22 日(金)	第 5 回	9 月 29 日(火)	第 9 回	1 月 26 日(火)
第 2 回	6 月 22 日(月)	第 6 回	10 月 30 日(金)	第 10 回	2 月 25 日(木)
第 3 回	7 月 28 日(火)	第 7 回	11 月 27 日(金)	第 11 回	3 月 25 日(木)
第 4 回	8 月 28 日(金)	第 8 回	12 月 22 日(火)		

○施設長会議

回 数	月 日	回 数	月 日	回 数	月 日
第 1 回	5 月 22 日(金)	第 5 回	11 月 27 日(金)	第 9 回	2 月 17 日(水)
第 2 回	6 月 22 日(月)	第 6 回	12 月 22 日(火)	第 10 回	2 月 19 日(金)
第 3 回	7 月 28 日(火)	第 7 回	1 月 26 日(火)	第 11 回	2 月 25 日(木)
第 4 回	9 月 29 日(火)	第 8 回	2 月 16 日(火)		

○評価作業部会

※新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

令和2年度事業報告書

社会福祉法人 交楽会
介護老人保健施設 もりよし荘

令和2年度 介護老人保健施設もりよし荘事業報告

◎施設運営

前年度の継続目標を含めた6つの重点目標をかかげ、職員一同施設運営に取り組んだ。4月よりもりの家がもりよし荘と経営及び管理運営が統一され職員間の連携を大切にしながらサービスの質を向上すべく取り組んだ。新型コロナウイルス感染症の収束が見えず、夕涼み会や敬老会などの行事が中止または縮小となったが、利用者を楽しんでいただける時間を提供すべく職員のアイデアを駆使した内容に変更して行った。新型コロナウイルス感染対策関係補助金事業により、陰圧装置やベッド、空気清浄機を整備した。また、マニュアル作成やゾーニングについても担当職員を中心に進めており、今後はシミュレーション等の訓練実施が望まれる。またもりよし荘も開設29年を迎え、施設や設備の老朽化も著しく、屋根の改修工事(1期)を施行した。管理運営面においては、入所、通所共に利用率は目標を大きく下回り施設運営は厳しさを増している。

◎重点目標取り組み報告

・入所・短期入所

- ① サービス提供者として
前年度の反省や課題を職員個々の成果シートに反映、施設、ユニット、個々の目標に取り組んだ。又ケアプランを通して利用者や家族の要望に対応できるよう努めた。コロナ禍で面会もほとんどできない状況ではあったが、担当からの手紙やユニット便りを充実させ日々の状況を伝えた。
- ② 業務の共同
会議を通して、それぞれの現状や課題、問題について情報を共有し話しあうことで解決できるよう努めた。
- ③ 働きがいのある職場作り
委員会活動や行事活動等を通じ、一つのことをやりとげた達成感を大切に、常に利用者の立場にたった目標やサービスに努めた。有給休暇取得の体制や子育て支援、風通しの良い職場づくりに努めた。
- ④ 栄養管理について
利用者個々のスクリーニングに伴い栄養マネジメントを行い、利用者の栄養、健康管理に努めた。概ね3ヶ月に1回のカンファレンス等において状態を確認している。状態に変化がある時は、栄養計画を随時見直し低栄養リスクの改善に努めた。
- ⑤ 平均入所率98%の目標達成
目標入所率98%に対し、96%であった。上半期を96.5%で折り返し、下半期はさらに入所率の向上に努めたが、10月以降入院した方や亡くなった方もおり目標に届かなかった。令和2年度入所者39名(越冬入所・再入所含む)、退所者35名(入院22名、死亡12名、在宅復帰1名)だった。医療機関からの入所が増えていることから、医療連携室との連絡を密にスムーズに入所できるように努めた。

⑥内部研修

各ユニット単位の内部研修を年5回、GH職員を含めた合同研修を年4回実施した。紙面のレジュメだけでなく、インターネット動画を利用するなど、研修内容がマンネリ化しないよう工夫をした。また、合同研修に伴い研修内容立案や資料作成を共同で行うことで、職員間のコミュニケーションもとれお互いの理解にも繋がった。参加人数も多く次年度も継続して実施していきたい。

・通所リハビリテーション

- ① 目標通所利用率72%に対し、65.4%の実績であった。上半期は新規利用者也獲得し、利用日の振り替えなどを行い利用率の向上を目指したが、利用者の年齢が高齢化する中で、サービスの変更や、入院、体調不良による休みが増えている。また、下半期には新規利用者減少等があり大幅に目標を割り込む結果となってしまった。
- ② サービス計画を基に現在の機能を維持し、在宅生活が継続出来るよう、利用者個々の状態にあったリハビリ、生活動作訓練の提供、自宅での活動状況の確認、生活アドバイスに努めた。状態の変化等があった時は、家族・担当ケアマネに報告し本人・ご家族の意向も尊重しながらサービスの検討、提供にあたった。
- ③ ご家族及び関係機関との連絡を密に行い、迅速、確実、誠実な情報提供を心がけ事業所としての信頼が得られる様努めた。
- ④ 今年度は、新型コロナウイルスの流行により、例年以上に感染予防に努め、情報を共有し、職員間の連絡を密に業務を行い、大きな事故、感染症の蔓延もなく1年を経過することができた。

・居宅介護支援事業所

- ① 医療機関と入退院に関する情報連携を早期に図った。
- ② 全ての掘り起こしはできなかったが、過去に支援を受けた家族が思い出して相談してくれるケースがあった。
- ③ 二重チェックをする事で請求ミスはなかった。認定有効期間も事前にチェックする事で更新の遅れもなかった。
- ④ 大人数事業所のケアマネ全員は把握できなかった。研修会では自分から声を掛ける事で繋がりを持った。

・認知症対応型共同生活介護

- ① もりよし荘と連絡を取り合い、確認しながら業務がスムーズに行く様に努めた。
- ② もりよし荘や、もりの家両館の連絡を行い、職員間の情報の共有やコミュニケーションの増進に心がけた。
- ③ 新型コロナウイルスにより、地域交流行事が中止となったが、地域運営推進会議等で報告や意見交換にて理解を得られるよう努めた。
- ④ 合同で委員会や研修を行う事により知識を深める事が出来た。もりの家に合わせたマニュアルの見直しを行っていきたい。

事業報告書

	管理・運営関係	利用者関係
4月	1日 辞令交付 // もりよし荘だより(かけはし)発行 12日 開設記念日(29回目) 16日 運営会議 24日 もりの家全体会議	6日 理容の日 13日 美容の日 20日 理容の日 27日 美容の日 // 各ユニットお花見
5月	11日 自動ドア点検 // コスモス館職員会議 14日 電気設備点検 15日 さくら館職員会議 21日 運営会議 22日 ワックスがけ(～7/22) 25日 もりの家第1回地域運営推進会議(書面開催) 26日 監事監査	4日 理容の日 8日 米内沢祭典(神事のみ) 11日 美容の日 18日 理容の日 25日 春を楽しむ会(さくら館) // 美容の日
6月	1日 窓ガラス清掃(～2日) 3日 消防設備点検 8日 空調冷暖切替 // 職員健康診断(保健事業団) 9日 電気保安点検 10日 灯油地下タンク点検 15日 コスモス館職員会議 16日 さくら館職員会議 18日 運営会議 22日 厨房給湯配管工事 23日 総合避難訓練 25日 総合避難訓練(もりの家)	1日 理容の日 8日 美容の日 10日 各ユニットドライブ・外出開始 15日 理容の日 // オンライン面会開始 16日 BBQを楽しむ集い(さくら館) 22日 美容の日 // 出前昼食会(ふきユニット) 23日 昼食外出(コスモス館)
7月	7日 ふじ食堂エアコンダクト水漏れ修理 10日 電気保安点検 11日 さくら館職員会議 13日 コスモス館職員会議 14日 消防設備調査(もりの家) 15日 理事長訪問 16日 運営会議 // 業務用洗濯機・乾燥機保守点検 22日 もりの家第2回地域運営推進会議 31日 煤煙測定	1日 リハビリ塗り絵大会 6日 理容の日 7日 七夕昼食会(さくら館) 13日 美容の日 // 面会規制部分解除 17日 紫陽花公園ドライブ(コスモス館) 20日 理容の日 26日 夏祭り(もりよし荘ホール) 27日 美容の日
8月	5日 ワックスがけ(さくら館) 6日 ワックスがけ(コスモス館) // 浄化槽法定検査 12日 さくら館職員会議 17日 灯油地下タンク点検 18日 献血車来荘 // コスモス館職員会議 20日 運営会議 // 簡易専用水道検査(保健事業団) 30日 浴室大清掃	3日 理容の日 4日 利用者検診(もりの家) 5日 森吉山荘外出(さくら館) 6日 鹿角あんとらあ外出(コスモス館) 7日 ねぶ流し夕食会(もりの家) 8日 面会規制開始(オンライン面会継続) 10日 理容の日 19日 バーベキュー(コスモス館) 24日 美容の日
9月	1日 不在者投票説明会 8日 外部監査 9日 消防査察 13日 電気設備年次点検(停電) 15日 コスモス館職員会議 16日 理事長訪問 17日 運営会議 18日 貯水槽・通所FF暖房器清掃点検 22日 さくら館職員会議 23日 もりの家第3回地域運営推進会議	1日 利用者検診(結核検診) 6日 さくら館祭り 7日 理容の日 14日 美容の日 21日 敬老のお祝い // 敬老を祝う会(もりの家) // 理容の日 28日 美容の日

	管理・運営関係	利用者関係
10月	1日 もりよし荘だより(かけはし)発行 〃 レジオネラ水質検査 11日 介護支援専門員資格試験日(2名) 〃 さくら館職員会議 13日 コスモス館職員会議 15日 運営会議 16日 秋のクリーンアップ 19日 コロナウイルス対策相談 22日 保健指導(8名)(~23日) 25日 もりの家家族会総会	5日 理容の日 12日 美容の日 19日 理容の日 26日 美容の日
11月	2日 職員インフルエンザ予防接種開始 4日 職員全体会議(~5日) 9日 夜勤従事者健康診断 10日 さくら館職員会議 11日 理事長訪問 〃 避難訓練(夜間想定)、通報訓練 16日 コスモス館職員会議 19日 運営会議 20日 電気保安点検 25日 もりの家第4回地域運営推進会議	2日 理容の日 9日 美容の日 〃 インフルエンザ予防接種開始 16日 理容の日 23日 美容の日
12月	13日 浴室清掃 15日 コスモス館職員会議 18日 さくら館職員会議 17日 運営会議 〃 自動ドア点検 28日 消防設備点検	7日 理容の日 14日 美容の日 25日 各ユニットクリスマス会 28日 美容の日 〃 餅つき会
1月	4日 施設長年始訓示 15日 電気保安点検 20日 さくら館職員会議 〃 コスモス館職員会議 〃 もりの家第5回地域運営推進会議 21日 運営会議 25日 コロナワクチン接種説明会 28日 業務用洗濯機・乾燥機点検	11日 美容の日 18日 理容の日 25日 美容の日
2月	2日 陰圧装置設置工事(~3日) 12日 煤煙測定 〃 さくら館職員会議 17日 コスモス館職員会議 〃 コロナワクチン接種説明会 18日 運営会議 24日 もりの家第6回地域運営推進会議	1日 理容の日 2日 各ユニット節分 8日 美容の日 15日 理容の日 22日 美容の日
3月	10日 理事長訪問 16日 コロナワクチン接種説明会 17日 運営会議 〃 さくら館職員会議 19日 電気保安点検 27日 コスモス館職員会議 もりの家第7回地域運営推進会議 29日 職員全体会議(~30日) 31日 退職辞令交付 〃 職員互助会送別セレモニー	1日 理容の日 3日 各ユニットひな祭り 8日 美容の日 15日 理容の日 22日 美容の日

令和2年度事業報告書

社会福祉法人 交楽会
障害者支援施設 森幸園

【事業・運営】

1、総括

利用者支援については、コロナ禍において一時帰宅、旅行、外出、交流行事等の制限を余儀なくされ、計画通りの開催は難しかったがユニット単位での昼食会や交流を伴わない行事に切り替えて実施した。

施設整備については、計画していた浄化槽交換、水道管移設、アスファルト工事に加え、コロナ感染拡大防止対策の補助金を活用し、多機能型簡易居室の設置、施設本体の個室化工事を行い感染症対策の強化を図った。

また、感染症発生に伴い食事提供ができなくなった時の対策として、地元業者と食事提供の覚書を交わし、5日分の非常食、デイスポ容器の備蓄を行った。

都内からの新規入所者の受け入れができず、年度内1名の欠員がでている。

2、重点事項取り組み報告

(1) もりの郷一体運営の取り組み

森幸園の高齢化、もりの郷デイサービス利用者確保の課題の改善を図るため、新規事業を開始し、課題の改善に繋げることができた。

日中支援型共同生活援助事業については、2月に北秋田市障害者総合支援協議会の委員による評価を受けている。助言があった事項については、次年度改善を図っていききたい。

空床が続いていた短期入所については、3月に支援学校卒業生を受け入れしている。

今後も関係機関と連携を図り利用者確保に努めていきたい。

(2) 施設整備

漏水に伴う水道管移設工事、中庭を活用するためのアスファルト舗装工事、老朽化に伴う浄化槽交換工事を計画通り、浄化槽からの臭いの改善、中庭での活動の実施に繋げた。

(3) リスクマネジメントへの取り組み

事故発生時にRCA分析を実施し、より有効な再発防止策に繋がるよう努め、朝礼での報告も行い周知の強化を図っていたが、3月に窒息事故が発生し、東京都から更なる改善策提出を求められ、マニュアル、周知方法についての改善策を提出している。

(4) 日中活動の充実

鶏舎の老朽化に伴いとっとカンパニーを廃止しリサイクル事業の拡充を図ることを決定している。自治会と連携を図り、収集量の確保に繋げていきたい。

強度行動障害利用者の個別の計画作成に取り組み、次年度からの重度支援加算算定の申請を行った。

(5) 職員の資質の向上

課題であったリモートワーク環境整備を図り、外部研修受講の機会を確保したものの前年度に比べると研修の参加が減少した。コロナの影響により外部講師による研修会も開催できなかったが、今後はリモートを活用しての外部講師研修会も行っていきたい。

資格取得については、社会福祉士を1名、介護福祉士を4名が取得している。

(6) 地域や家族との連携強化

家族の面会制限が長期化しているが、リモート面会の実施には至っておらず家族からの要望も寄せられている。

次年度は、個々の家族の機器環境を把握し要望に応えられるよう改善を図っていききたい。

地域と合同での防災訓練や会議等は実施できなかったが、後援会による草刈りボランティアや地域と合同での除雪ボランティアなど可能な範囲で実施した。

利用者支援

コロナウイルスの感染症予防対策として利用者旅行、面会サービス、一時帰宅を中止した。感染状況に応じて近隣の外出も中止し外部との交流を抑えながら昼食会など実施し、少しでも楽しみを持って過ごせるよう支援した。特にクリスマス会後に行われた打ち上げ花火は感動の音が聞かれ心も癒されたようでした。

利用者状況では、もりの郷との一体的運営に伴い10月にも本人の希望に添い住まいの場の入れ替えを行った。問題行動の多い利用者でしたが、希望を叶えることで落ち着いた生活を送っている。入退所では7月に県内から1名入所したが、2月に老衰で1名の利用者が亡くなった。3月には職員の認識のズレにより誤嚥事故が発生した。職員教育の難しさを痛感すると共に安全に食事提供できるよう統一支援を再確認し、今後も利用者が安心して安全に生活できるよう支援に努めます。

(1) 施設入所支援

あすなる・やまびこ街の個室化工事が終了し感染症予防対策と快適な空間から個人のプライバシーが守られるようになった。

事故が起きた際にはRCA分析を活用し再発防止策を検討し、繰り返し起こる事象に対してはケース会議を実施し、統一支援を図り安全に過ごせるよう支援した。入浴後にはボディチェックを行い、看護と連携しながら健康管理に努めました。

(2) 共同生活援助

森幸園との一体化に伴い、食事の配送や看護との連携、デイサービスへの協力体制など、一部業務に変更があったものの、その都度調整しながら利用者支援が停滞しないよう務めてきた。また今年度4月には利用者2名、10月にも2名の利用者が森幸園からサポートホームへ住まいの場を移行。現在短期入所1名、新入居者1名、計26名の方がサポートホームで生活を共にしている。

(3) 通所介護

今年度の利用率、上半期は90%達成出来ましたが、下半期は入所等による契約終了や突然の逝去により、90%に届きませんでした。

地域交流や各種行事においては、年間を通してコロナウイルス感染予防の為、実施することが難しかった為、施設内活動に力を入れ、満足して頂けるよう努めました。新規契約獲得のため居宅介護支援事業所との関わりにも努めました。

(4) 障害者福祉サービス(日中活動)

・生活介護

天気の良い日は歩行や日光浴に取り組み体力維持を図った。中庭の舗装工事を行い中庭での歩行が可能となり活動内容が広がった。ストラクチャールームを活用した活動では個々に合った用具を使用することで落ち着いて取り組むことができた。採卵鶏の飼育ではシルバーセンターの飼育トラブルがあり38羽死亡し、鶏舎の老朽化もあり今年度を持って採卵鶏の作業を終了とした。

・就労継続支援B型

夏場はハウス内の散水による温度管理や屋外置き場への本伏せ、秋の収穫に向けて管理を徹底し良質な椎茸販売に繋がった。比内地鶏は12月で完売するなど職員、常連客のほか新規のお客さんが増え好評だった。冬季間は週1回程度の豆乳作りを行い収入増のほか携わる利用者のやる気にも繋がった。缶回収は庶務係の協力を貰い職員2名が乗車し安全に作業し、年度末には収益金の一部を地域還元した。

事業概要

月	管理・運営関係	利用者関係
4月	1日 辞令交付、施設長新年度挨拶	5日 音楽クラブ
5月	27日 職員健康診断 29日 法人監事監査 (AM:森幸園、PM:もりの郷)	9日 生け花クラブ (森幸園) 17日 ホープ昼食会 20日 さつま芋苗植え 24日 やすらぎの家昼食会 24日 たんぽぽハウス昼食会 27日 利用者健康診断 31日 音楽クラブ ※ユニットの避難訓練 (2ユニット)
6月	6日 草刈りボランティア (後援会 21名、職員 23名) 25日 総合避難訓練 (森幸園) 26日 総合避難訓練 (もりの郷) 30日 防火講習会 (10名、ALSOkによるAEDの 取扱い方法ほか)	13日 あすなる・やまびこ街昼食会 20日 あけぼの街昼食会 20日 さわやか街昼食会 17日 清掃ボランティア (利用者 11名) 27日 音楽クラブ 27日 生け花クラブ (もりの郷) ※ユニットの避難訓練 (3ユニット)
7月	10日 第三者評価聞き取り (森幸園・もりの郷) 18日 草刈りボランティア (後援会 15名・職員 17名) 29日 第1回まち美化奉仕活動 (14名) 31日 土砂災害訓練 (四季美館へ避難)	4日 音楽クラブ 4日 もりの郷 SHデイクャンプ 11日 あけぼの・あすなる街合同 BBQ (27名) 11日 生け花クラブ (森幸園) 12日 ホープ BBQ 19日 陣場岱ハイツ昼食会 26日 であいの家昼食会 29日 夏の昼食会 (98名、もりの郷含む) ※ユニットの避難訓練 (3ユニット)
8月	26日 第2回まち美化奉仕活動 (7名) 26日 夜間想定避難訓練・緊急連絡網伝達訓練	23日 やすらぎの家・たんぽぽハウス昼食会 23日 であいの家昼食作り 30日 さわやか街夏祭り 30日 あすなる・やまびこ街昼食会 30日 あけぼの街昼食会 30日 であいの家・陣場岱ハイツ昼食会
9月	7日 外部会計監査 (もりの郷) 9日 外部会計監査 (森幸園) 9日 介護ディサービス北秋田市実地指導監査 10日 第三者評価訪問調査 (3名来園) 11日 第1回勉強会 『介護技術について』 (26名) 13日 水害想定避難訓練 (もりの郷) 15日 多機能型仮設ハウス設置 (2棟) 19日 草刈りボランティア (後援会 12名・職員 17名) 24日 地域運営推進会議 (DS) 26日 夜間想定避難訓練 (もりの郷) 30日 第3回まち美化奉仕活動 (13名)	5日 あけぼの街昼食会 5日 さわやか街昼食会 6日 陣場岱ハイツ昼食会 11日 内陸線利用外出 (B型利用者 16名) 12日 あすなる・やまびこ街昼食会 19日 生け花クラブ (もりの郷) 25日 たんぽぽ会 (理事長、事務長、 利用者 106名 DS含む交流会) 27日 であいの家昼食会 ※ユニットの避難訓練 (1ユニット)

月	管理・運営関係	利用者関係
10月	6日 県実施指導監査(監査員4名) 9日 無断外出捜索訓練 12日 比内支援学校(本校)職場体験実習 ～23日まで) 13日 多機能型簡易居室 完成検査	1日 利用者引越し(森幸園2名⇔もりの郷2名) 12日 前田保育園サツマ芋堀交流 (17名、園児13名、先生5名)
11月	9日 夜勤従事者健康診断 13日 インフルエンザ予防接種 30日 BCP訓練(14名)	7日 自治会レクリエーション交流 9日 健康診断 12日 夜間想定避難訓練(21名:東地区) 13日 インフルエンザ予防接種 14日 生け花クラブ 25日 もりの郷避難訓練 ※各ユニットで避難訓練実施(1ユニット)
12月	18日 第2回勉強会『感染症予防対策』(27名)	12日 生け花クラブ 17日 歳末たすけあい募金(銀行振り込み) 18日 地震想定避難訓練(49名:本体) 19日 ヘルマーク寄贈(寄贈のみ) 23日 サポートホーム Xmas会 25日 利用者自治会 Xmas会 打ち上げ花火 (94名、通所5名) 28日 介護サービス餅つき
1月		※各ユニットで避難訓練実施(2ユニット)
2月	6日 除雪ボランティア (神成自治会役員8名、職員12名) 20日 除雪ボランティア (神成自治会役員8名、職員13名) 24日 介護サービス地域推進会議 26日 第3回勉強会『リスクマネジメント』(29名) 26日 BCP訓練(9名)	26日 スポーツクラブ ※各ユニットで避難訓練実施(1ユニット)
3月	8日 コロナ感染症個室化工事完成検査 17日 園内研修会(発表者3名、27名) 20日 救急救命講習会 (消防署員2名、職員8名) 26日 共同生活援助入居利用契約(もりの郷) 29日 短期入所利用契約(もりの郷)	7日 自治会総会(77名) 13日 生け花クラブ 16日 アルミ缶収益還元(本城自治会) 19日 就労支援B型慰労会 ※各ユニットで避難訓練実施(1ユニット)

令和2年度事業報告書

社会福祉法人 交楽会
特別養護老人ホーム 森泉荘

総括

交楽会綱領に基づき、事業計画に沿った運営を行い利用者のサービスの向上に努めてまいりました。日々変化する利用者の対応は個別のケアに対応するため、職員個々の実践技術の向上とチームワークの取れた介護が求められております。このことから、毎日の生活が活気あるものとするため、余暇活動を積極的に取り入れ、生活に生き甲斐感をもたらすよう努めております。

施設運営関係では、介護職員等特定処遇加算が通年算定となり、職員の待遇改善につながっています。また冬期間のインフルエンザやノロウイルス等の発生はありませんでしたが、新型コロナウイルス感染症対策として、基本対応の徹底を朝の会で毎日確認しました。具体的な対策として1月「新型コロナウイルス発生時の対応（職員体制）」マニュアルを作成し、非常時の対応や危機意識の向上を図っています。今年度は入所目標率以上になりましたが、コスト意識の徹底など、創意工夫の上適正な運営管理に努めております。

施設事業関係では、敬老式を9月に開催しましたが、ご家族等外部の方にはご理解をいただきご案内はせず、ゆっくりと式を終えることとなりました。また、森吉山麓たなばた火まつりの見学、阿仁前田獅子踊り保存会の伝統芸能披露会、新年会に根森田七福神の皆様のお踊りなど2年度は中止となりましたが、地域交流推進事業として「観桜会・環境整備事業・もちつき会」の3事業を計画しました交流はできませんでした。

また、ボランティアも施設内に入ることをご遠慮していただいたので、「介護教室」は開催しませんでした。

(利用者の実績)

(入所率%)

	本年度実績	昨年度実績
長期利用者	98.9	98.6
短期利用者	99.7	100.0
全体	99.1	98.9

重点目標

1. 明るい職場づくり

職員の職場に対する意識の取り組み、そこから生まれる利用者支援（介護）を大切にするため「いつも笑顔で元気よく」をモットーに職員と職員、そして職員と利用者の中に信頼意識が生まれる環境づくり、職場の規律を遵守することによる専門性の向上・安心感・信頼感のある職場づくりに努めました。

2. 実践を主体とした介護

利用者の接遇について、職員は常に思いやりの精神を持ち、個別ケア実践のため施設内研修の開催など、職員の資質及び介護技術の向上に努めました。

また、利用者のニーズに沿った余暇活動を実施し、心身機能維持に努めるとともに、事故防止には最善の注意を払い、報告・連絡・相談・記録の徹底に努めました。

3. 衛生管理の徹底

利用者が快適に生活できるための環境づくりを行い、おだやかに落ち着いて毎日を過ごすことができるよう、衛生管理・清潔保持に努めました。

4. 医療看護の適正

褥瘡予防の取組みとして早期発見・早期対応を心がけるとともに、身体異常・機能低下の著しい利用者には、適切な対応を心がけました。

感染症予防には職員への徹底した予防対策指導により、施設内に感染症が発生しないように予防の徹底に努めました。その他の対応としては利用者一人ひとりの身体機能の維持・向上に努めるとともに、利用者の尊厳を尊重し、寄り添い思いやる看護に努めました。

5. 栄養管理と食環境の保全

食事は利用者の重要な楽しみのひとつです。常に食材等の栄養・品質管理に努め、個々の嚥下状態に応じた食事の提供、選択食や行事食も随時取り入れるなど、食事に対する意欲を引き出すよう努めました。また、厨房機器等の衛生管理も併せて、安全・安心な食事の提供に努めました。

6. 災害防止と対策の確立

年間防災計画に基づき、自主防災組織における防災訓練を実施し、非常時には地域自治会の協力を得られるようしています。また、防火管理計画に基づき消防設備の点検整備及び火気設備・非常口・避難場所の点検を実施し、災害防止に努めました。非常時に速やかに対応できるよう下前田自治会と災害協定を結び体制を整えるとともに、水害対策として各職員がリフトカー操作をスムーズにできるよう学習会を行いました、

7. ご家族・地域とともにある施設

利用者と家族、そして地域住民との繋がりを大切にし、親しまれる施設となるように、地域交流推進事業の開催や福祉ボランティア・介護実習生の受け入れ等を計画しましたが、外部との交流はできませんでした。

事業報告

	管理運営関係	利用者関係
4	1日 開設記念日(38回目) 8日 運営会議・サービス改善向上委員会 22日 職員会議・支援課会議	13日 理容の日 15日 風船バレー 26日 カンファレンス (面会制限実施中)
5	1日 森泉荘だより第64号発行 13日 運営会議 26日 職員健康診断 27日 職員会議・支援課会議	11日 理容の日 24日 カンファレンス (定額給付金申請)
6	1日 感染対策委員会 3日 運営会議 19日 感染対策委員会 24日 職員会議・支援課会議、窓ガラス清掃 28日 地域交流(下前田自治会道払い作業)	8日 理容の日 17日 前期避難訓練(総合)、夜間伝達訓練 28日 カンファレンス
7	2日 ボイラー・ストレージタンク清掃整備～3 3日 地下重油圧力タンク清掃検査 4日 運営会議・サービス改善向上委員会 27日 消防設備点検(総合) 29日 職員会議・支援課会議 ※7/1～面会制限一部解除(予約面会開始) ※7/27～面会制限	1日 面会制限一部解除 13日 理容の日 22日 スイカ割 26日 カンファレンス 28日 面会制限開始 29日 フルーツバイキング 30日 結核検診
8	12日 運営会議 26日 職員会議・支援課会議	5日 夏祭り 10日 理容の日 23日 カンファレンス
9	1日 献血車来荘 2日 秋田看護福祉大実習受入1名～9/24 9日 運営会議 16日 害虫駆除 17日 秋田県・北秋田市実地指導 20日 ストレージタンク修理 23日 職員会議・支援課会議	11日 敬老式 14日 理容の日 15日 佐藤リサ様100歳長寿お祝い伝達式 27日 カンファレンス

	管理運営関係	利用者関係
10	6日 窓ガラス清掃 7日 運営会議・サービス改善向上委員会 18日 貯水槽清掃 19日 施設内研修「新型コロナウイルス対策ゾーニングについて」(外部講師) 20日 消防査察、職員特定保健指導 28日 職員会議・支援課会議 26日 施設内研修「看取りについて」	6日・21日 利用者心電図①② 14日 理容の日 14日 後期避難訓練、伝達訓練 21日 だまっこ会 25日 カンファレンス
11	1日 森泉荘だより第65号発行 2日 夜勤者健康診断 4日 運営会議、新型コロナウイルス対応検討会 10日・12日 職員インフルエンザ予防接種①② 18日 職員会議・支援課会議 ※11/11～オンライン面会開始	1日 感染症対策強化開始 9日 理容の日 6日 インフルエンザ予防接種 22日 カンファレンス 25日 ゲーム大会
12	2日 運営会議 3日 消防設備点検 9日 施設内研修「身体拘束」 24日 職員会議、支援課会議	14日 理容の日 27日 カンファレンス 28日 餅つき会(地域交流中止)
1	6日 運営会議・サービス改善向上委員会 20日 施設内研修「事故防止」 27日 職員会議、支援課会議	11日 理容の日 14日 新年会&宝引大会 24日 カンファレンス
2	3日 運営会議 17日 施設内研修「土砂災害対応」 26日 職員会議、支援課会議	1日 理容の日 28日 カンファレンス
3	3日 運営会議 24日 職員会議・支援課会議 31日 棚卸	8日 理容の日 17日 喫茶いずみ 28日 カンファレンス